

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report
AICHI Infectious Diseases Monthly Report

2026年24週（6月2週 6/8～6/14）

2026年5月報

愛知県感染症情報センター（愛知県衛生研究所内）

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansentop.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619（企画情報部）

今週の内容

◇トピックス

手足口病、ヘルパンギーナ、水痘、ダニ媒介感染症、腸管出血性大腸菌感染症

◇病原体検出情報

◇定点医療機関コメント

ヒトメタニューモウイルス感染症、マイコプラズマ感染症、溶血性レンサ球菌感染症、感染性胃腸炎等

◇全数把握感染症発生状況（ ）内は件数。

結核(29)、腸管出血性大腸菌感染症(12)、E型肝炎(1)、

デング熱(1)、日本紅斑熱(1)、レジオネラ症(4)、アメーバ赤痢(1)、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(1)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)、後天性免疫不全症候群(2)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(2)、侵襲性肺炎球菌感染症(3)、水痘(入院例に限る。)(2)、梅毒(24)、百日咳(3)

◇2026年5月報

◇定点把握感染症報告数（保健所別、年齢別）

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆ 手足口病（図1）

24週の定点当たり報告数は1.26、23週96人→24週127人（1.32倍）です。

◆ ヘルパンギーナ

24週の定点当たり報告数は0.36、23週32人→24週36人（1.13倍）です。

◆ 水痘（図2）

24週の定点当たり報告数は0.33、23週22人→24週33人（1.50倍）です。

◆ ダニ媒介感染症

2026年では24週（診断週）までに、日本紅斑熱7件（24週1件）、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）5件報告されています。

【参考ページ】[ダニ媒介感染症（厚生労働省）](#)

◆ 腸管出血性大腸菌感染症（図3）

2026年24週までの累積報告数（診断週集計、6月17日現在）は、50件（O157 26件、O111 5件、O26 3件、O103 3件、O145 3件、O121 1件、その他 4件、型不明 5件）、溶血性尿毒症症候群（HUS）発症例は1件です。2025年の24週までの累積報告数は45件、2025年総報告数は210件（うちHUS発症例4件）でした。

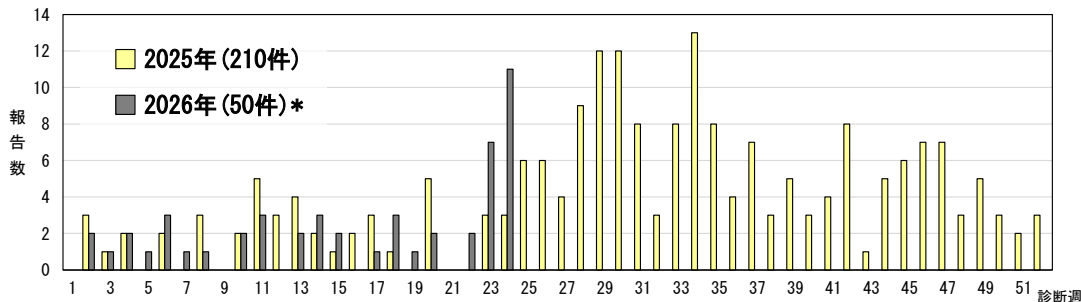


図3 腸管出血性大腸菌感染症の週別報告数（愛知県、*2026年6月17日現在）

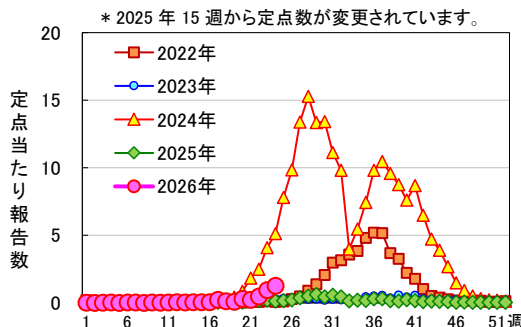


図1 手足口病

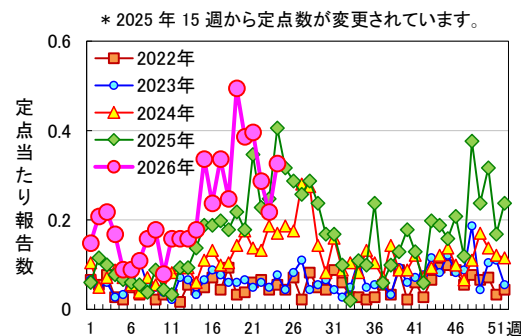


図2 水痘

病原体検出情報 —2026年疾患別ウイルス検出速報— (2026年6月1日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	急性出血性結膜炎	無菌性髄膜炎	急性脳炎・脳症
患者数	32(5)	1(1)	1	-	-	-	2	1(1)
RV-A	6(3)	-	-	-	-	-	-	-
NV-GII	15(4)	-	-	-	-	-	-	-
HAdV-2	1(1)	-	-	-	-	-	-	-
検査中	8	1	1	-	-	-	2	1
陰性	2	-	-	-	-	-	-	-

- ・ ()内の数は前回の情報からの増加分を示しています(再掲)。
- ・ 1つの検体から複数の病原体が検出された場合は、検出された全ての病原体を計上しています。

略: ウイルス名

NV: ノロウイルス、HAdV: アデノウイルス、RV: ロタウイルス

病原体検出情報 —2025年疾患別ウイルス検出速報— (2026年6月1日現在)

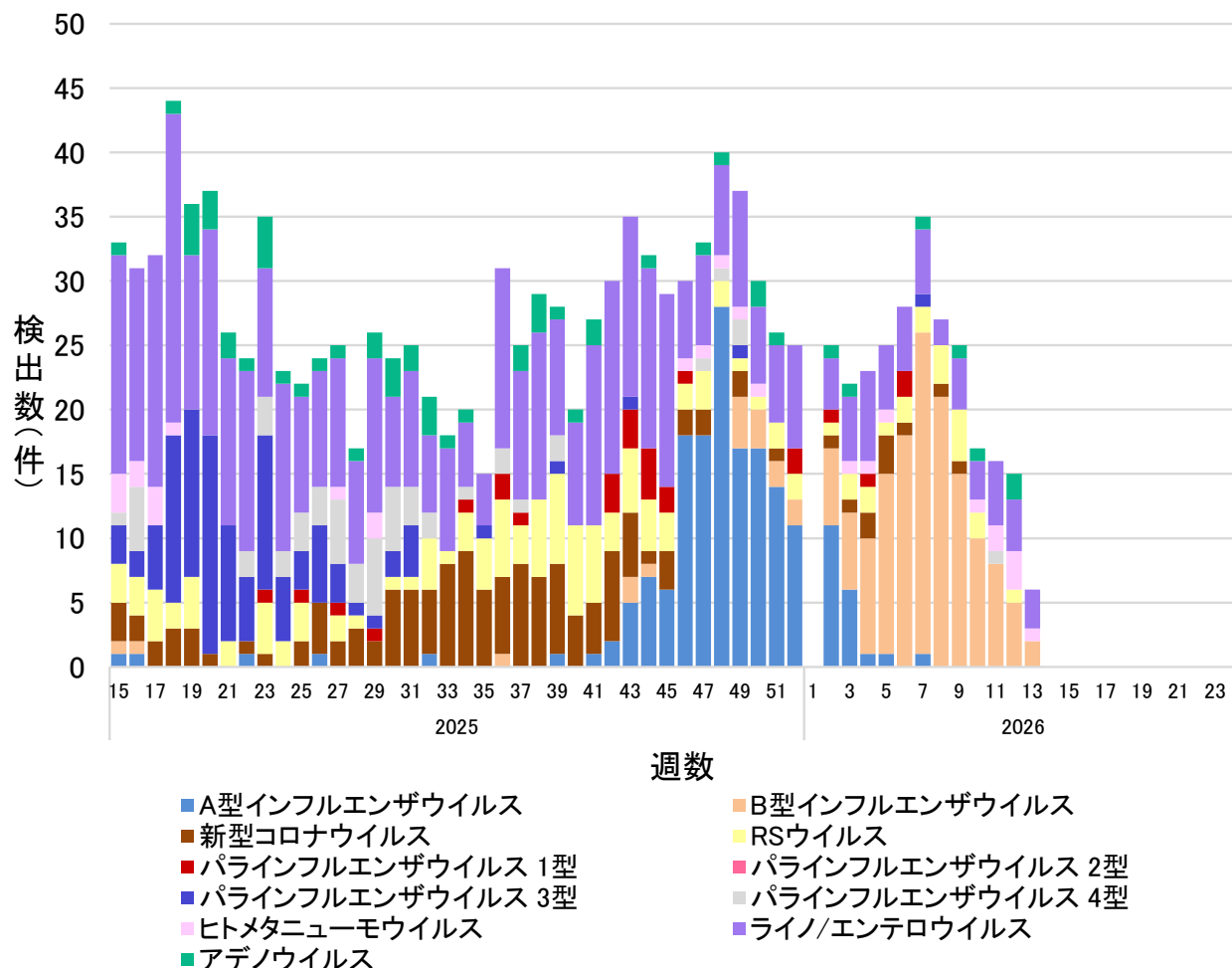
	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	急性出血性結膜炎	無菌性髄膜炎	急性脳炎・脳症
患者数	47	4	5	4	-	-	7	3
CV-A4	-	-	1	-	-	-	-	-
EV-A71	-	1	-	-	-	-	-	-
E-11	-	1	-	-	-	-	1	-
E-18	-	-	-	-	-	-	1	-
HRV	-	1	1	-	-	-	1	-
PeV-A1	1	-	-	-	-	-	-	-
PeV-A3	-	-	-	-	-	-	1	-
PeV-A5	-	-	1	-	-	-	-	-
HPIV-3	-	1	-	1	-	-	-	-
HPIV-4	-	-	-	-	-	-	-	1
RSV	-	-	1	-	-	-	-	-
RV-A	2	-	-	-	-	-	-	-
NV-GI	1	-	-	-	-	-	-	-
NV-GII	18	-	-	-	-	-	-	-
SV	6	-	-	-	-	-	-	-
HAdV-2	-	-	-	3	-	-	-	-
HAdV-3	-	-	-	1	-	-	-	-
HAdV-41	5	-	-	-	-	-	-	-
検査中	1	-	-	-	-	-	-	-
陰性	14(3)	-	2	-	-	-	4	2

- ・ ()内の数は前回の情報からの増加分を示しています(再掲)。
- ・ 1つの検体から複数の病原体が検出された場合は、検出された全ての病原体を計上しています。

略: ウイルス名

CV: コクサッキーウイルス、E: エコーウイルス、EV: エンテロウイルス、HAdV: アデノウイルス、
 HPIV: ヒトパラインフルエンザウイルス、HRV: ライノウイルス、NV: ノロウイルス、
 PeV: パレコウイルス、RSV: RSウイルス、RV: ロタウイルス、SV: サポウイルス

○ 急性呼吸器感染症 (ARI) 検体からのウイルス検出数(2026年6月1日現在)



- ・ 検体採取日の週でウイルス検出数を集計しています。
- ・ 集計時点における検出数であるため、過去に掲載された値とは必ずしも一致しません。
- ・ 1つの検体から複数の病原体が検出された場合は、検出された全ての病原体を計上しています。
- ・ ライノ/エンテロウイルスは、ライノウイルスまたはエンテロウイルスが検出されたものです。

* 急性呼吸器感染症 (ARI) 検体からの病原体検出内訳(csv ファイル)は[こちら](#)からダウンロードできます。

定点医療機関コメント（名古屋市除く）**尾張西部地区**

- ヒトメタニューモウイルス感染症 1歳
【一宮市 あさのこどもクリニック】
- 手足口病 4名、溶連菌 2名
落ち着いていました。
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- GAS 2例、手足口病 11例と増加(上肢の丘疹が目立つケースが多い)
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

尾張東部地区

- インフルエンザA 男 3名
【瀬戸市 公立陶生病院】
- hmpv 0歳 1名、1歳 2名、2歳 1名、
3歳 1名、4歳 1名
【小牧市 志水こどもクリニック】
- 目立った感染症なし
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- アデノ 11M男、1歳男、10歳女
【武豊町 なかしまキッズクリニック】
- 胃腸炎が増えています。
【日進市 みやがわクリニック】
- 発熱患者は少ないままです。
【東海市 こいで内科医院】
- マイコプラズマ感染者 3人
【豊明市 おおはしこどもクリニック】
- 溶連菌感染症 3例、感染性胃腸炎 5例以外、
おちついています。
【大府市 みどりの森クリニック】
- マイコプラズマ抗原陽性 7歳女
【春日井市 朝宮こどもクリニック】

西三河地区

- MycoPCR(+)変異なし 8歳女 2名
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- 病原性大腸菌O6 VT(-) 1歳男
ヒトメタニューモニューモウイルス 2歳男
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- アデノウイルス 1歳男 1例
ヒトメタニューモニューモウイルス
4歳男 2例
溶連菌 10例
手足口病 5例
エンテロ系が流行あり
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- インフルエンザ及びコロナ 0名
【岡崎市 みなとクリニック】
- マイコプラズマ 1人
【知立市 宮谷クリニック】
- 溶連菌 8名、マイコ肺炎 1名 8歳
【安城市 マグマグこどもクリニック】

東三河地区

- hMPV 感染症 3名(1歳女 2名、4歳女 1名)
【豊橋市 マミーローズクリニック】
- マイコプラズマ感染症 14歳女 1名
【豊川市 ささき小児科】
- 溶連菌 2名
【豊橋市 クリニックいちょう】
- カンピロバクター腸炎 8歳男
【蒲郡市 畑川クリニック】
- ヒトメタニューモウイルス陽性 0歳男、0歳女
【豊橋市 かわい小児科】
- [5月報STD 定点コメント]
- マイコプラズマ尿道炎 9名
マイコプラズマ子宮頸管炎 2名
【豊橋市 古島クリニック】

一類～三類感染症

< 関連リンク > 届出基準 https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jyun260406.pdf

● 結核（二類感染症）

報告保健所	2026年24週報告数			2026年総計(1～24週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	12	1	8	237	42	76
豊田市	4	1	2	19	2	6
豊橋市	3			24	2	9
岡崎市	1			13	2	3
一宮市				27	6	10
瀬戸	1			33	4	12
半田				22	4	7
春日井	1		1	23	4	8
豊川				14	2	2
津島	2		1	23	4	4
西尾				5		3
江南	1			18	5	8
新城				1		
知多	3			15	3	4
清須				7	1	2
衣浦東部	1			22	2	10
合計	29	2	12	503	83	164

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所地域	年代	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	10歳未満	男	6/1	6/2	6/8	O157、VT1(+) VT2(+)
2	名古屋市	20代	男	6/3	6/7	6/9	O157、VT2(+)
3	名古屋市	30代	男	6/3	6/12	6/12	O157、VT1(+) VT2(+)
4	名古屋市	50代	男	5/27	5/30	6/6	O111、VT型不明
5	名古屋市	40代	男	6/5	6/8	6/12	O157、VT2(+)、HUS発症例
6	尾張東部	50代	女	6/1	6/2	6/8	O157、VT1(+) VT2(+)
7	尾張東部	30代	男	6/3	6/6	6/9	O157、VT1(+) VT2(+)
8	西三河	80代～	男	6/5	6/5	6/8	O157、VT型不明
9	西三河	10代	男	-/-	6/6	6/10	O26、VT1(+)
10	東三河	10歳未満	女	5/28	5/29	6/6	O157、VT1(+) VT2(+)
11	東三河	70代	男	6/3	6/7	6/11	O157、VT型不明
12	東三河	70代	女	6/2	6/2	6/8	O157、VT2(+)

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）						
● E型肝炎（四類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	感染地域		
1	名古屋市	20代	男	国内		
● デング熱（四類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	病型	感染地域	
1	名古屋市	40代	女	デング熱	スリランカ	
● 日本紅斑熱（四類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	感染地域		
1	西三河	80代～	女	豊田市		
● レジオネラ症（四類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	病型	感染地域	
1	尾張西部	60代	男	肺炎型	国内	
2	尾張西部	80代～	男	肺炎型	国内	
3	西三河	70代	男	肺炎型	国内	
4	東三河	60代	男	肺炎型	国内	
● アメーバ赤痢（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	60代	男	腸管アメーバ症	不明	国内
● カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	60代	女	院内感染	不明	無
● 劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	血清群	感染地域	
1	尾張西部	80代～	男	A群	国内	
● 後天性免疫不全症候群（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	20代	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
2	東三河	30代	男	その他	性的接触	国内
● 侵襲性インフルエンザ菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	予防接種歴	感染地域	
1	尾張東部	10歳未満	男	無	国内	
2	東三河	40代	男	不明	国内	
● 侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	予防接種歴	感染地域	
1	名古屋市	60代	男	不明	国内	
2	尾張西部	70代	女	不明	国内	
3	尾張東部	30代	男	不明	不明	
● 水痘（入院例に限る。）（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	予防接種歴	感染地域	
1	尾張東部	80代～	女	不明	国内	
2	西三河	30代	男	無	国内	

● 梅毒（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	30代	女	早期顕症	性的接触	国内
2	名古屋市	20代	女	無症候	性的接触	国内
3	名古屋市	20代	女	早期顕症	性的接触	国内
4	名古屋市	20代	女	早期顕症	性的接触	国内
5	名古屋市	20代	女	無症候	性的接触	不明
6	名古屋市	20代	男	早期顕症	性的接触	インドネシア
7	名古屋市	40代	男	早期顕症	性的接触	国内
8	名古屋市	30代	男	早期顕症	不明	不明
9	名古屋市	40代	男	早期顕症	不明	不明
10	名古屋市	30代	男	早期顕症	性的接触	国内
11	名古屋市	30代	男	早期顕症	不明	不明
12	名古屋市	50代	男	早期顕症	性的接触	国内
13	名古屋市	20代	男	早期顕症	性的接触	国内
14	名古屋市	20代	女	早期顕症	性的接触	国内
15	名古屋市	20代	男	早期顕症	性的接触	国内
16	名古屋市	20代	男	早期顕症	性的接触	国内
17	名古屋市	60代	男	早期顕症	性的接触	国内
18	名古屋市	50代	男	早期顕症	不明	不明
19	名古屋市	20代	男	早期顕症	性的接触	国内
20	名古屋市	40代	男	無症候	性的接触	国内
21	名古屋市	40代	男	早期顕症	不明	不明
22	尾張西部	60代	男	早期顕症	不明	国内
23	尾張東部	60代	女	無症候	性的接触	国内
24	尾張東部	60代	男	無症候	性的接触	国内
● 百日咳（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	予防接種歴	感染経路・感染地域等	
1	名古屋市	10代	男	不明	国内	
2	尾張西部	20代	女	不明	不明	
3	東三河	30代	女	不明	国内	

5月の一～五類、新型インフルエンザ等感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲〕

2025～2026年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数		2026年5月			2026年	＜参考＞2025年		
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	1-5月 累計 ＜愛知県全体＞	1-5月 累計 (昨年掲載値) ＜愛知県全体＞	総計 ＜愛知県全体＞	
一類 (7)	【対象となる7疾病】	0	0	0	0	0	0	
二類 (7)	結核	37 (14)	36 (10)	73 (24)	442 (138)	340 (82)	940 (258)	
三類 (5)	腸管出血性大腸菌感染症	3 (0)	2 (1)	5 (1)	32 (11)	39 (10)	210 (52)	
	腸チフス	0 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	
四類 (44)	E型肝炎	0	0	0	5	7	12	
	A型肝炎	1	1	2	3	4	8	
	オウム病	0	0	0	0	0	1	
	重症熱性血小板減少症候群	3	0	3	4	1	7	
	チクングニア熱	0	0	0	0	1	2	
	つつかが虫病	0	0	0	0	0	7	
	デング熱	0	0	0	5	0	4	
	日本紅斑熱	6	0	6	6	2	16	
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	1	
	マラリア	0	0	0	1	1	2	
	レジオネラ症	15	4	19	54	52	163	
	レプトスピラ症	0	0	0	0	0	1	
五類 (25)	アメーバ赤痢	2	1	3	15	16	26	
	ウイルス性肝炎	0	0	0	2	3	12	
	内訳	B型	0	0	0	2	3	9
		その他	0	0	0	0	0	3
	カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感染症	2	3	5	24	45	101	
	急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	0	0	0	0	1	2	
	急性脳炎	1	0	1	11	18	36	
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	1	1	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	3	5	12	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4	2	6	37	53	93	
	後天性免疫不全症候群	2	7	9	28	18	52	
	内訳	無症候性キャリア	1	5	6	18	10	31
		AIDS	0	2	2	6	5	17
		その他	1	0	1	4	3	4
	ジアルジア症	0	1	1	1	0	0	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	0	1	13	27	54	
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1	0	1	4	3	6	
	侵襲性肺炎球菌感染症	8	11	19	121	156	254	
	水痘(入院例に限る。)	3	4	7	21	21	46	
	多剤耐性緑膿菌感染症*	0	1	1	1	-	-	
	梅毒	17	46	63	328	371	861	
	内訳	無症候	5	8	13	78	106	235
		早期顕症	11	36	47	240	260	609
		晩期顕症	1	2	3	9	5	16
		先天梅毒	0	0	0	1	0	1
播種性クリプトコックス症	1	0	1	4	6	13		
破傷風	0	0	0	0	1	9		
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	1	0	0		
百日咳	6	9	15	179	724	3,623		
麻しん	0	3	3	28	10	18		
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	1	1	1		
総 計		113	132	245	1,375	1,928	6,595	

* 2026年4月6日から、全数把握対象疾患に追加されました。

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

疾病名	2026年5月			2026年 1-5月 累計		＜参考＞2025年					
	愛知県 ＜名古屋市除く＞	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体		1-5月 累計 (昨年掲載値)		総計			
				合計	合計	愛知県全体	合計	愛知県全体	合計		
性感染症定点	性器クラミジア感染症	男	40	63	103	477	790	582	915	1,407	2,230
		女	41	23	64	313		333		823	
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	12	28	40	270	503	311	519	766	1,306
		女	27	24	51	233		208		540	
	尖圭コンジローマ	男	10	27	37	176	214	235	273	531	648
		女	5	3	8	38		38		117	
淋菌感染症	男	13	33	46	247	295	308	363	703	817	
	女	7	4	11	48		55		114		
基幹定点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		45	7	52	314		351		823	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		1	0	1	12		20		34	
	薬剤耐性緑膿菌感染症*		-	-	-	1		1		2	

* 2026年4月6日から、定点把握対象疾患から全数把握対象疾患に変更となり、その名称が「多剤耐性緑膿菌感染症」に変更されました。

感染症法に基づく獣医師からの届出状況

感染症の名称及び動物の種類	2026年5月			2026年 1-5月 累計	2025年 総計
	愛知県 ＜名古屋市除く＞	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
鳥インフルエンザ(H5N1又はH7N9)の鳥類	0	0	0	0	13

感染症の類型及び定義(感染症法)

2026年4月6日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症
三類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症
四類感染症 (44疾病)	人から人への感染はほとんどないが、動物、飲食物等の物件を介して感染するため、動物や物件の消毒、廃棄などの措置が必要となる感染症
五類感染症 (50疾病)	国が感染症発生動向調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を一般国民や医療関係者に提供・公開していくことによって、発生・拡大を防止すべき感染症
新型インフルエンザ等感染症 (4疾病)	<p>【新型インフルエンザ又は新型コロナウイルス感染症】 新たに人から人に伝染する能力を有することとなったウイルスを病原体とする感染症であって、一般に国民が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p> <p>【再興型インフルエンザ又は再興型新型コロナウイルス感染症】 かつて世界的規模で流行した感染症であってその後流行することなく長期間が経過しているものとして厚生労働大臣が定めるものが再興したものであって、一般に現在の国民の大部分が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p>
指定感染症	既知の感染症の中で、前記一～三類に分類されない感染症において一～三類に準じた対応の必要が生じた感染症（政令で指定、一年限定）
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既知の感染症と症状等が明らかに異なり、その伝染力及び罹患した場合の重篤度から判断した危険性が極めて高い感染症

愛知県感染症情報

愛知県衛生研究所

2026年24週(2026年6月8日～2026年6月14日)

	定点数					ARI定点			小児科定点									眼科定点		基幹定点								
	ARI	小児科	眼科	STD	基幹	急性呼吸器感染症(ARI)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型コロナウイルス等感染症を除く。)	COVID-19	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	インフルエンザによる入院患者	COVID-19による入院患者	
愛知県全体	163	101	35	54	15	8,599	13	21	15	38	162	562	33	127	9	31	36	1	0	4	1	0	8	0	0	0	4	
愛知県 (名古屋市を除く)	113	70	24	39	12	6,435	11	17	12	29	131	441	15	107	8	24	24	1	0	4	1	0	2	0	0	0	4	
名古屋市	50	31	11	15	3	2,164	2	4	3	9	31	121	18	20	1	7	12						6					
瀬戸	9	6	2	3	1	400	4			1	10	9	2		2	1		1										
津島	7	4	2	2	1	346	2	1	1	1	6	29		1		3												
清須	7	4	2	2		529		2	3		2	39	1			1				2								
一宮市	9	5	2	3	1	553		2	2	1	8	47		9	1					1								
春日井	9	6	2	3	1	462		3		4	14	11	1	4		1	4				1							
江南	6	4	1	2		202		1			4	19		17		2	1											
半田	6	4	1	2	1	376	1			1	1	31				1				1								
知多	7	5	2	2		366	3				7	18	2			2	1											
岡崎市	9	5	2	4	1	515			2		27	60		16	1	3	5						1					2
衣浦東部	12	8	2	4	1	613		2	1	9	20	43	4	33	4	5	3											
西尾	5	3	1	2	1	433				4	9	17	2	8			2											
豊田市	9	6	2	4	1	716			1	1	12	52	1	5		2												
豊橋市	9	5	2	4	1	511		4	1	4	6	31		2		2	6						1					2
豊川	7	4	1	2	1	377	1	2	1	3	5	35	2	12		1	2											
新城	2	1			1	36																						

2025年4月7日からの急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスの開始に伴い、愛知県の定点医療機関数が変更されました。

